

小岩第五中学校教科別評価の観点と具体的な内容、方法

国語

重点目標

○国語を適切に表現し正確に理解する能力を身につける。

解説

○「話す」「聞く」「書く」「読む」といった基礎学力を身につけることにより、自分の考えを適切に表現し、相手の意見を的確に受容し、人と人とのコミュニケーションを図ることを目標とする。

3つの観点について

① 知識・技能	
解説	<p>◇表現と理解に役立てるための音声、語句、語彙、文法、漢字等について理解し、知識を身に付けている。</p> <p>◇自国の言語文化に親しんだり理解したりすることができる。</p>
評価の内容 方法	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・漢字テスト ・書写 ・書き初め ・作文 ・意見文 ・感想文 ・古典作品鑑賞 ・定期考査など
② 思考・判断・表現	
解説	<p>◇自分のものの見方や考え方を深め、目的や場面に応じ的確に話したり聞き取ったりできる。</p> <p>◇様々な材料を基にして、自分の見方や考え方を深め、相手や目的に応じた文章の筋道を立てて適切に書くことができる。</p> <p>◇広い範囲から情報を集め、目的に応じて様々な文章を読み、読書に親しみ、的確に読み取り、自分の意見をもつことができる。</p>
評価の内容 方法	<ul style="list-style-type: none"> ・スピーチ ・ディベート ・パネルディスカッション ・話合い ・会議 ・弁論 ・音読（朗読） ・作文 ・レポート ・感想文 ・ノート ・弁論 ・小テスト ・ワークシート ・小テスト ・朗読 ・作文 ・定期考査など
③ 主体的に学習に取り組む態度	
解説	<p>◇進んで人の意見を聞き、課題に積極的に取り組むことができる。</p> <p>◇自分の意見や感想をもち、積極的に表現できる。</p> <p>◇進んで話し合ったり書いたり、読書に親しもうとする姿勢がある。</p>
評価の内容 方法	<ul style="list-style-type: none"> ・提出物（ノート、プリント、ワーク等） ・発言 ・発表 ・忘れ物 ・授業態度 ・定期考査など